

# 社会資本総合整備計画書

鹿児島市における安全・快適な公園づくり(防災・安全)

令和5年12月27日

鹿児島県鹿児島市

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (都市公園・緑地等事業)

令和5年12月27日

計画の名称	鹿児島市における安全・快適な公園づくり (防災・安全)			重点配分対象の該当
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)	交付対象	鹿児島市	
計画の目標				

鹿児島市における都市公園は、住民の多様なニーズに対応した公園の整備が必要であり、高齢者や障がい者等を含むすべての市民が安全で安心して利用できるよう、施設のバリアフリー化や老朽化した施設の改修が求められている。本計画では、トイレ等のバリアフリー化や公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築を実施することにより、公園施設に係るトータルコストの低減を図るとともに、利用者の安全・安心を確保し、快適な公園づくりを推進する。

計画の成果目標 (定量的指標)	・都市公園におけるトイレ等のバリアフリー化や老朽化した公園施設の改築等による再整備率を25% (令和3年度当初) から29% (令和7年度末) に増加
-----------------	---

定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考			
						当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)				
都市公園の公園施設改築等の状況をもとに算出する。 (都市公園施設の再整備率) = (公園施設の改築等を行った公園数) / (令和2年4月1日現在で開設している公園数) × 100 (%)					25%		29%					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	669百万円	A	669百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R3	R4	R5	R6	R7				
A-1	公園	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	鹿児島市公園施設長寿命化対策支援事業	かに座公園等69箇所における遊戯施設の改築等	鹿児島市						459	—	策定済	
A-2	公園	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	鹿児島市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	皇徳寺しいの木公園等10箇所のトイレ等のバリアフリー化	鹿児島市						195	—	策定済	
A-3	公園	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	鹿児島市公園施設長寿命化対策支援事業 (5か年老朽)	鹿児島ふれあいスポーツランドにおける園路の改修	鹿児島市						15	—	策定済	
合計												669					

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R3	R4	R5	R6	R7				
合計																	

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									R3	R4	R5	R6	R7		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									R3	R4	R5	R6	R7		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R3	R4	R5	R6	R7
配分額 (a)	59.6	48.825	43.2		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	59.6	48.825	43.2		
前年度からの繰越額 (d)	0	7.5	0.000		
支払済額 (e)	52.1	56.325	43.200		
翌年度繰越額 (f)	7.5	0.0	0.0		
うち未契約繰越額 (g)	7.5	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	12.6%	0.0%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	補正予算成立を踏まえ、抜本的に事業計画を見直す必要が生じたため				

※ 令和3年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面 (都市公園・緑地等事業)

